



Title	懷徳堂研究 第9号 目次
Author(s)	
Citation	懷徳堂研究. 2018, 9
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71309
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

懷徳堂研究 第9号 目次

西村家所蔵資料中の一枚の集合写真について

竹田健二 (3)

江戸時代における儒者の朝廷観

藤居岳人 (11)

——中井竹山、新井白石らを例として——

「草茅危言」の書誌学的考察

清水光明 (29)

——懷徳堂文庫所蔵の竹山自筆本の検討から

唐修『晋書』に見える「天壤無窮」について

井上 了 (51)

懷徳堂の孝子顕彰運動 (二)

佐野大介 (61)

——中井竹山・履軒を中心に (上) ——

五井蘭洲の「敬」論についての一考察

佐藤由隆 (81)

『並河潤菊家傳遺物目録』翻刻 (増訂版)

矢羽野隆男・池田光子 (93)

五井蘭洲『蘭洲先生老子経講義』翻刻 (一)

梶島雅弘 (115)

平成二十九年度新収資料紹介・投稿規定・彙報

(141)

大阪大学大学院文学研究科・文学部 懷徳堂研究センター

二〇一八年二月